

見積仕様書

今回依頼する見積内容は、以下のとおりとする。

1. 目的

本業務は、「豊川用水二期東部幹線併設水路塩沢工区発注関連業務」における工事発注に必要な許認可申請資料及び図面、数量計算書及び施工計画を整理し特記仕様書を作成するとともに、工事費の算出とその根拠資料作成等を行うものである。

2. 諸条件

- ・水路条件 : 併設水路冬期最大流量 $Q_{\max}=0.11\text{m}^3/\text{s}$
- ・水路断面 : $\Phi 2,500$ 約 $L=1,800\text{m}$
- ・主な施工工法 : 山岳トンネル NATM工法
- ・発進坑口 : 愛知県新城市日吉百田地内（鳥原開水路側）
立坑方式 $\Phi 9.5\text{m}$ 深さ約 30m

3. 見積内容

作業項目	作業内容	数量
1. 計画準備	業務目的及び業務内容を把握したうえで、共通仕様書第1章第12節に基づき、業務フロー、品質確保や作業の手戻り防止等について具体的に記載した業務計画書を作成する。	1 式
2. 既存資料の確認	過年度業務報告書の内容を確認し、必要となる協議事項について整理する。併せて、図面及び数量計算書についてチェックを行う。	1 式
3. 許認可申請に関する業務	工事の施工計画から必要となる許認可項目を抽出し、申請にかかる資料を作成し、機構に提出する。作成にあたり関係機関等との協議について必要に応じて実施する。ただし、協議にあたり機構の同席が必要な場合は、調査職員に連絡し日程等調整を行うものとする。	1 式
4. 施工計画に基づく工事費積算	工事費の積算は、機構積算システムを利用して行う。積算は、機構の積算基準を利用するものとするが、積算基準が摘要できない工種の歩掛及び資機材単価の取り扱いについて別紙「材料単価の決定における運用」による。なお、見積徴収するにあたり、	1 式

	特別調査が必要な場合は、機構にて調査を実施するので、調査に必要な資料を作成するものとする。 【参考】過去のトンネル工事発注において特別調査を実施したもの 1. コンクリート（材料） 2. 鋼管 3. NATM工法材料 1式 4. NATM工法用仮設材料 1式 5. 立坑用仮設材 1式	
5. 詳細工事工程計画の作成	施工計画等を参考に詳細な工事工程計画を作成する。なお、この計画をもとに仮設材損料又は賃料の期間を算定するとともに借地期間、交通誘導員等の必要人数を算出する。なお、工程算出に必要な不稼働率は別途調査職員より指示する。	1式
6. 特記仕様書作成	工事発注に必要な特記仕様書を作成する。	1式
7. 入札委員会資料の作成	入札に必要な入札公告、入札説明書、技術資料審査実施要領、一般競争入札参加資格審査要領、入札等に関する質問の回答書を作成する。	1式
8. 点検とりまとめ、報告書作成	上記1から7について点検とりまとめし、報告書を作成する。	1式

以上